

橘
邦
衛

Kunie
Tachibana
presents

又 聖 物 箱 の

由 十 他

KAIBUTSU

hakushaku no
amai hana

I
悪役令嬢はベッドで乱れ散る

私は異世界に
転生して

悪役令嬢として
断罪される
はずだったのに

いと
愛しのベラドンナ
美し
い人





なのになんで

くち
め
ぢゅ



こんなに溺愛されてるの……

はぁ

はぁ

おっ



こんなことするのは
自分でも最低だと思う



でも…そうしないと



断罪されてしまう

それが私：第二王子の婚約者
ベラドツナ・クローゼン
クローゼン公爵家の令嬢で

物語の中盤まで
主人公たちを邪魔する
悪役令嬢であり

前世の記憶を断罪1日前に
取り戻した転生者である



前世の私は車に撥ねられ
生前遊んでいた
ゲームの世界に転生した



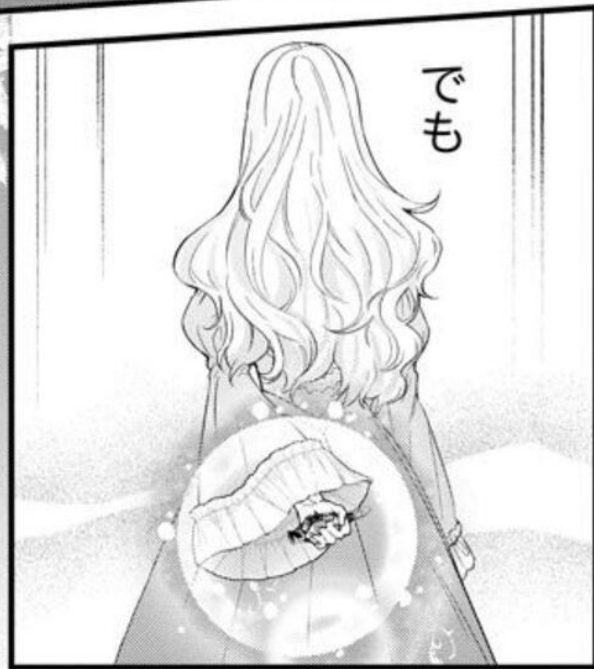


…転生したはいいが

もう周りの評判を
上げている余裕はない

ルイス殿下に
おねがいな

手に入れられたのは
惚れ薬だけ



でも

私はもう前世みたいなの
あんな冷たい死は
迎えたくない

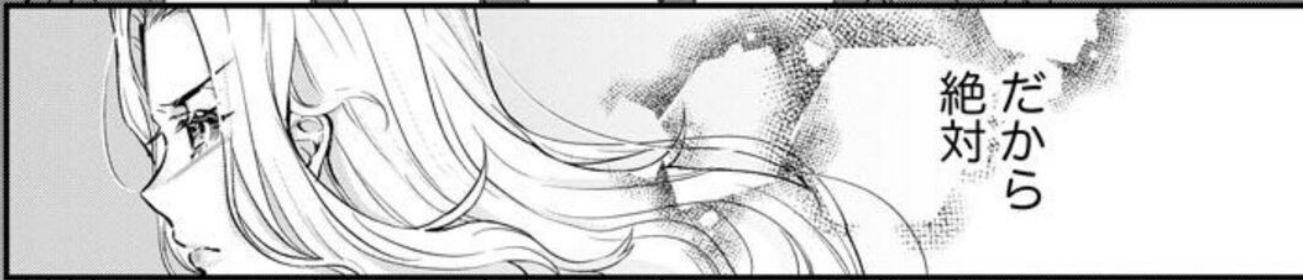


ガッ
ガッ

ぎゅっ



これがあればゲーム序盤の
ベラドンナの死亡は避けられる

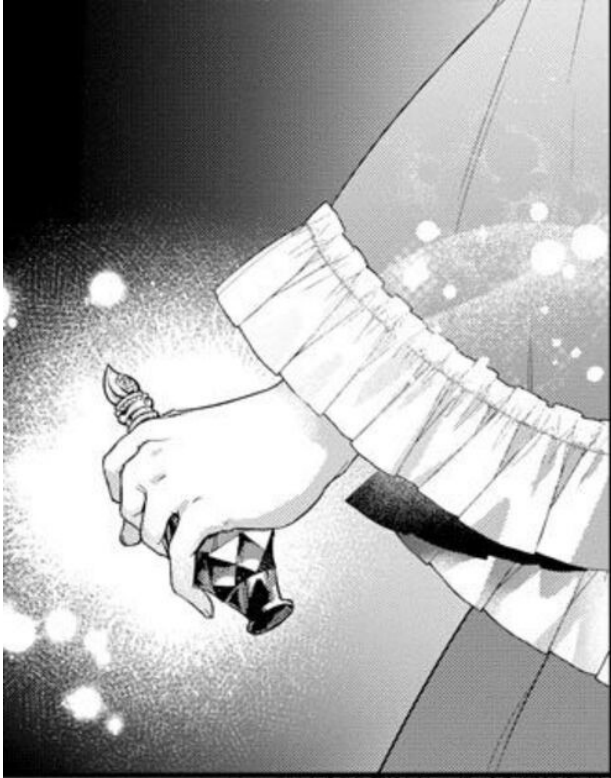


だから
絶対



悪役令嬢の運命を
回避してみせる
処刑ルート





ルイス殿下…

もう私への気持ちはないのね

…

前世の推しと
こんな形で対面する
なんて…

ベラ…
来たのか

え

それは王子が
飲むはずなんだけど!?

なんで主人公が
そのグラスを!?

睨ま...
...

このままじゃ私...

もう死ぬなんて嫌!!

ちよつと!
シアナ嬢...!

っ...

ゾクッ

それは
王子用のっ…

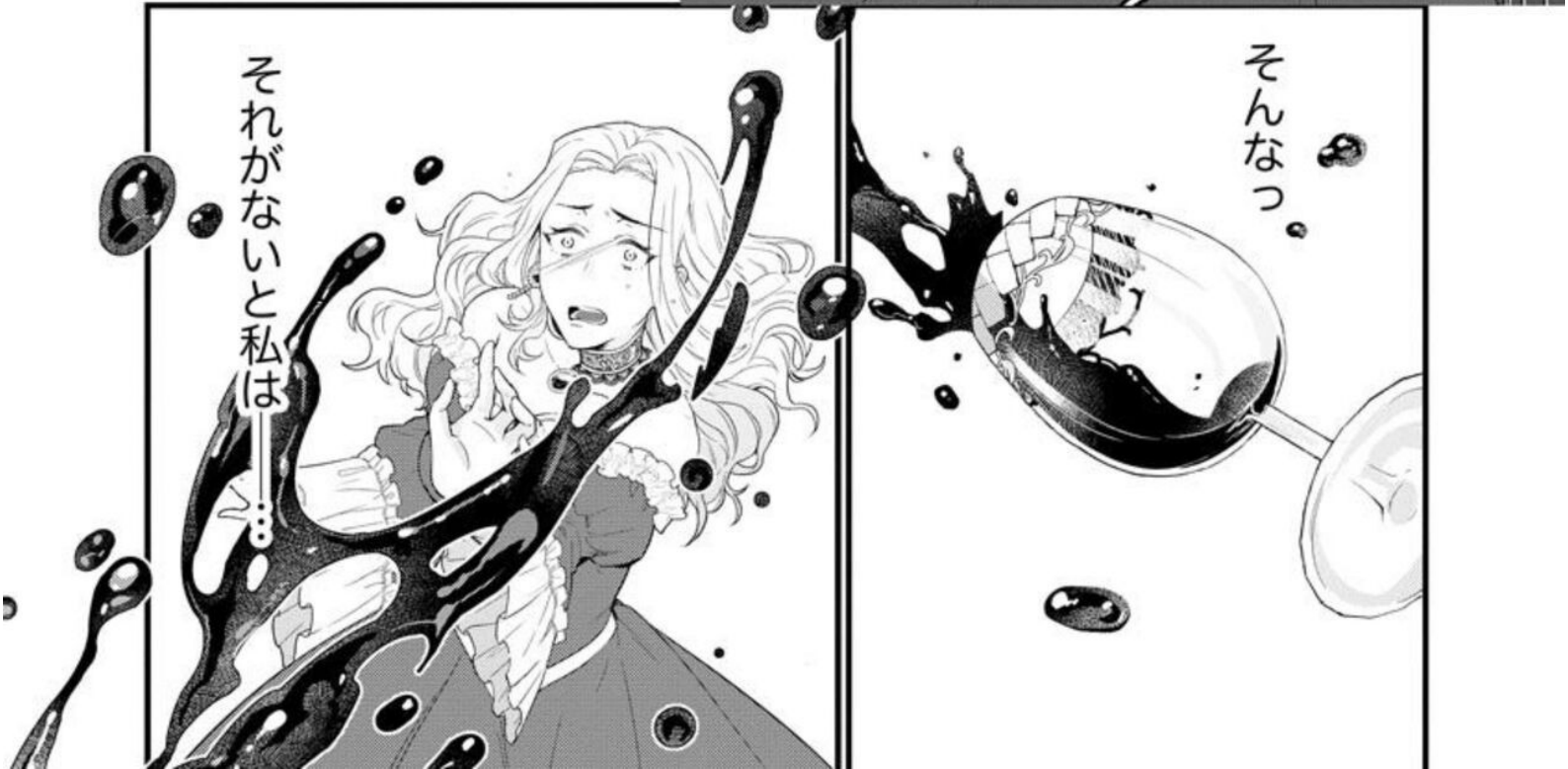
あっ

おやっ！



そんなっ。

それがないと私は







あれって
バローネ伯爵？

野蛮な龍の血が
流れてるっていう

ああ…あの
呪われた一族の…

よりもよって
バローネ伯爵に…!!



ベラドンナ!



どうしよう…
なんていったら…



よくも
やってくれたな



ぐったり

おまえのせいで
またシアナが傷ついた!



確証を得られず
放置していたが…

やはりおまえが
シアナを冷遇し

ほかの者を使って
彼女をいじめていたのか

しかも最近では日に日に
エスカレートしている
というじゃないか!!



ギョッ

でっ殿下…
私は…

僕からの関心が
欲しいからといって
そんなことをするとは…

見損なつたぞ!
ベラドンナ・クローゼン!

おまえとは!
今日をもって

婚約を破棄する！

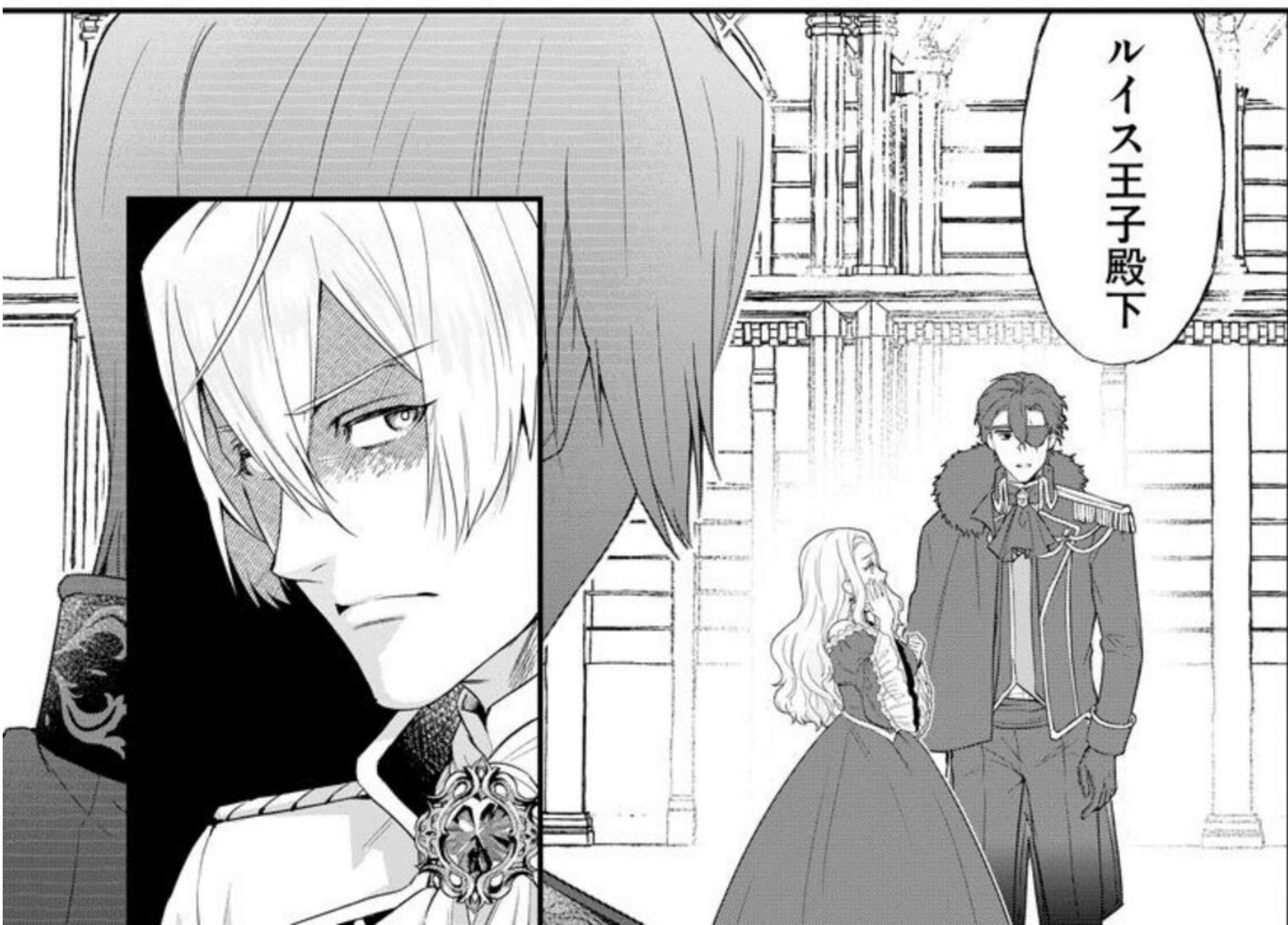


誤解だと？



お待ちくださいっ！
私に時間をください

私の行いの
誤解を解く
時間を…



クローゼン公爵令嬢とは
婚約破棄ということでは
よろしいでしょうか？

なんだ？
文句があるのか

王子殿下に文句など
恐れ多いこと…

私は確認したいだけです

殿下は
クローゼン公爵令嬢を
王妃にする気は
ないのですか？

ベラドンナは
王妃の器ではない
当然だ

そうですか

なんでそんな確認を!?

では

バローネ伯爵は
代々王家に忠誠を
誓っている家門のはず…

もしかして私…



逃げなきゃ…



ビクッ



えっ…

殺される!?



ベラドンナ嬢



私の女王…

どじなっというの…?



このたびの隣国との戦争にて賜った褒美は

すべて返上いたします



王子殿下

陛下にお伝えください



まあ……！
なんてこと……
なんて野蛮な……！

呪われた血が
ペラドンナ嬢に
触れるなんて



えっちゅっ

その代わりに



ベラドンナ嬢を
私の妻に
いただきたいと

はっ…はい

!?!?



まあっ…あの
怪物伯爵に…

前の奥様も
殺したと
噂の伯爵が？

……!

ベラドンナ様…
大丈夫かしら

ニヤッ

ルイス殿下…

こんなこと
許されるはず
ありません！

どうか
お考え直しを…

お似合いじゃないか

えっ…

あの表情…

もう私の声なんて
届いてない…

わかった
父上には僕から
伝えておいてやろう

僕がシアナを
新たな婚約者として
紹介するついでにだがな

感謝いたします

場所を
移しましょう

…はい





あ、あ、あ

まぢかこむつて…



なんで!? ゲームに
こんな展開なかったのに



惚れ薬のせい!?

なっ…何を…!

まっ…待って…!

何って



触り方も



可愛い反応だ

ひうっ



私に掛ける声色も

もっと鳴いてくれ



こんなに
優しいなんて

はぁ
ダッ…ダメです
やめてくださいっ
はぁ

これが惚れ薬の効果？
すさまじすぎじゃない？

貴女ほどの
上位貴族でも
男女の作法は
習っていないようだな

ベッドの上では
男に任せておくものだ

~~~~~っ！

私はルイス殿下の  
婚約者で

あなたとは  
今日知り合った  
他人なんですよ！

それなのにこんなこと…！

もう違うだろう



キ


じっ

わかってる！


それにあの第一王子に  
婚約破棄されたこと  
忘れたわけじゃないだろう？

ああ…そうだ…


私が貴女の  
婚約者だ



殿下の話を  
した途端




そんな表情を  
見せるとはな…




目の前に私が  
いるというのに



不公平だな…



よほど強く  
想っているのか…




私は貴女に  
出会った瞬間

心が乱れ  
貴女という人間の  
ことばかり考えている  
というのに



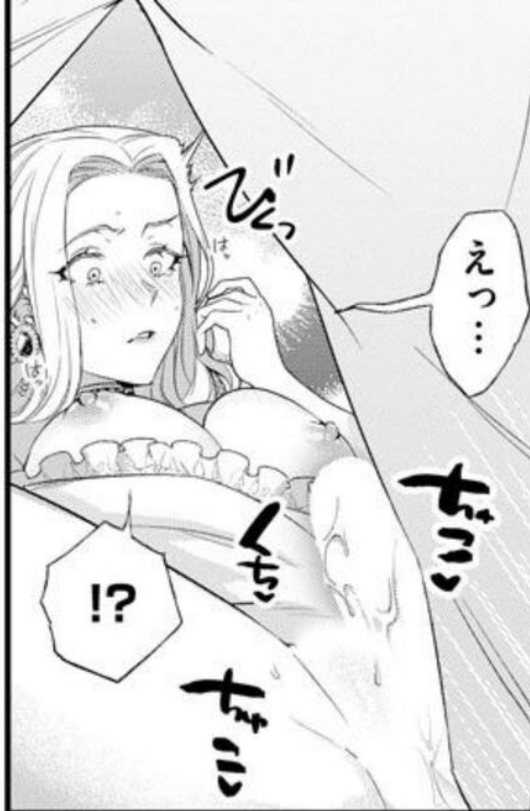
伯爵のその感情は  
惚れ薬のせいだ…

ごめん…なさい…



貴女が  
謝ることではない

私が欲<sup>よくぶか</sup>深<sup>か</sup>な  
だけだ





今はただ私に  
体を委ねればいい



そうだそれでいい



もう気持ち良すぎて  
なんにも考えられない……

バク

バク





そんなに私を  
放したくないのか？

大丈夫だ…  
貴女のそばに  
ずっといるとも…

そんなに  
締め付けて



ビクッ  
グッ  
グッ



愛しの美し人  
ベラドンナ

あー  
あー

はあ  
はあ  
はあ

あー  
はあ

ビクッ

ビクッ

グッ  
グッ



毎月29日  
発売

オナ女子共感度 No.1  
リアルHコミック誌



無敵恋愛  
エス☆ガール  
**S\*girl**  
【無敵恋愛 S\*girl】

極上ミダラなHもハッピーHも♪  
TLコミック誌!!

毎月第1  
木曜配信



禁断  
**オナダラHもハッピーHも♪**  
【禁断 Lovers】

ぶんか社の  
コミック誌

毎月第4  
金曜配信

Hもドキドキもカワイイも♥  
女の子の“好き”が詰まってる!



肉体派カレシの  
**猛愛はラブキス!**  
は  
**Crow**  
【ラブキス! more】

愛され女子のための  
甘きゅんTLマガジン

毎月第2  
木曜配信



全部食べているのね  
**Anette**  
【無敵恋愛 S\*girl アネット】アネット

発行所 株式会社ぶんか社

〒102-8405

東京都千代田区一番町29-6

[www.bunkasha.co.jp](http://www.bunkasha.co.jp)

※本作品はすべてフィクションです。実在の人物・事件・団体等には一切関係ありません。  
※本書の内容あるいはデータを、全部・一部にかかわらず、無断で複製、転載、改竄、上演、  
放送および公衆送信（インターネット上への掲載を含む）することは、著作権法上の例外を  
除き禁じられています。また、個人的な使用を目的とする複製であっても、コピーガードな  
どの著作権保護技術を解除して行うことはできません。